

## 与薬について

- お子様一人ひとり十分気をつけていますが、与薬によって起こる誤飲などの事故を防止するためにも、薬はできるだけ家庭で服用していただきますようご協力をお願いします。病院で相談されると、朝夕2回の薬に変えてくださることもあります。なお、当園での与薬を希望される方は与薬依頼書と共に1回分にした容器と共にお預かりします。
- 家庭で薬の服用や、座薬、予防接種をされた場合はお知らせください。

## 身体測定・園医検診について

- 身体測定は毎月行っています。結果は「あゆみ」でお知らせします。
- 内科・歯科検診は、6月と2月の年2回園医により行います。

園医

原田医院 Tel (088) 689-2108

和田歯科医院 Tel (088) 689-0026

## 緊急連絡について

- 園児の怪我、病気などで緊急連絡する場合がありますので、自宅電話・勤務先など必ず連絡のつく緊急連絡先をお知らせください。
- 体調が悪くて登園している場合で、2時間以上緊急連絡先を離れるときには、その旨なんらかの方法で園へのご連絡をお願いします。
- 家庭と連絡がつかない場合は、園医との相談で緊急措置をとらせていただくことがあります。

# 応急手当について

## 手足を動かさない・腕が変形した・腕が抜けたとき

骨折や脱臼の可能性があります！

- 出血がある時は止血する。
- 患部をできるだけ動かさないようにして病院へ。
- 皮膚の色が変わり、腫れているときは、整形外科へ。

## 腹部・胸部・手足を打って腫れたとき

打撲の可能性あります！

- 手足…傷があれば消毒し、腫れていたら冷やす。  
お腹・胸…楽な姿勢にし、様子を見る。
- 高い所から落ちて、首や背中などを強打し意識がないときは動かさないで救急車を呼ぶ。

## 虫にさされたとき

### 蜂にさされたとき

- 傷口を流水でよく洗い、傷口から毒を絞り出す。  
針が残っていたら毛抜きで針を抜き取る。
- スズメ蜂にさされると命にかかわるショック症状をおこすので、冷やしながらすぐ病院へ。

### 毛虫や毒蛾にさされたとき

- 毒針をとる（セロハンテープなどではがす）。  
流水で洗い、軟膏をぬる。
- さされた後、顔が青ざめたり吐き気や頭痛がある場合は、冷やしながらすぐ病院へ。

## 鼻血が出たとき

- 鼻をしっかりとつまみ、顎を引き、口で息をしながら安静にする。
- 鼻周辺を冷たいタオルで冷やす。
- 寝かせないで椅子に座らせる。

## やけどしたとき

- どんな場合でもまず水で冷やす（約10分～20分）。
- 衣服の上からやけどした場合は服を着せたまま水をかけ続ける。
- 衣服に水ぶくれがくっついた時は無理に脱がせず衣服を切る。

## 頭を打ったとき

大声ですぐ泣く

- 頭に切り傷やコブがないか調べる。傷は手当し、コブの場合は冷たいタオルで冷やす。
- 特に異常のない時でも2～3日安静にし様子を見る。  
すぐ泣かずに様子がおかしい→すぐ病院へ
- 泣いた後ぐったりする。
- 吐く、顔が悪い。
- ひきつける、発熱。
- 傷や腫れがひどい。

## 動物にかまれたとき

- 動物の歯は不潔なので、どんな小さい傷でも、水道水で洗い流し、さらに石鹸でよく洗う。傷口を消毒し必ず病院へ。へびにかまれたら救急車を呼ぶ。

## 水におぼれたとき

- 泣くなど意識があるときは水を吐かせて病院へ
- ぐったりしているときはすぐ救急車を呼び、来るまで心臓マッサージをする。

## 目・耳・鼻に異物が入ったとき

- 目のごみは涙とともに自然に取れることもある。ごみが見えたらガーゼの先をぬらしてそととる。
- 耳に水が入ったらタオルを当てて下に向け反対側の耳のあたりをたたく。
- 耳に虫が入ったら懐中電灯などをあてて虫を誘い出す。
- 耳、鼻の異物は取ろうとしてかえって奥の方へ入れてしまうこともあるので、無理せず病院へ。

## 異物を飲む

- 飲み薬、たばこ、化粧品や中性洗剤など、牛乳かジュース（200cc以上）を飲ませ指を口の中につっこみ舌の根元をおさえて吐かせる。

危険！！吐かせずにすぐ病院へ

- 漂白剤や揮発性の強いもの
- ボタン電池、ピップエレキバン
- 大人の薬の中で特に血圧を下げる薬・  
血糖を下げる薬・解熱剤・睡眠薬など